



Mac mini Late 2014ドライブトレイの交換

Mac mini Late 2014のドライブトレイを交換するにはこのガイドをご利用ください。

作成者: Sam Goldheart



はじめに

このガイドを使ってMac mini Late 2014mpドライブトレイと赤外線センサを交換します。

このガイドはFusion Drive Mac mini用でお持ちのモデルにはより多くのコネクタやコンポーネントが搭載されている場合があります。ハードドライブやSSDコネクタが見当たらなくても気にしないでください！

ツール:

- [iFixit開口ツール](#) (1)
- [スパッジャー](#) (1)
- [TR6 トルクスセキュリティ用ドライバー](#) (1)
- [T5トルクスドライバー](#) (1)
- [Mac mini ロジックボード取り出し用ツール](#) (1)
- [T8トルクスネジ用ドライバー](#) (1)

部品:

- [Mac mini A1347 \(Late 2014\) Core i5 1.4 GHz Drive Tray](#) (1)
- [Mac mini A1347 \(Late 2014\) Drive Tray with SSD cable](#) (1)

手順 1 — 下面カバー



- 下面カバーは3つのネジ留めによって固定されています。
- ネジ留めの近く(ネジ留めの上ではない)を押し開けてください。

手順 2



- プラスチックの開口ツールで下面カバーをMac mini本体より押し上げてください。

手順 3



- 下面カバーを引き上げて取り外してください。

手順 4 — アンテナプレート



- アンテナプレートから以下のTR6ネジを取り外してください。
 - 3つの4.1mmネジ
 - 3つの1.9mmネジ

手順 5



! アンテナプレートを完全に本体から取り外さないでください。アンテナプレートはまだ、Mac miniとアンテナケーブルで繋がっています。

- 接続端子が自分の方に向くように置き、アンテナケーブルコネクタに触れるようにアンテナプレートを右側に裏返します。

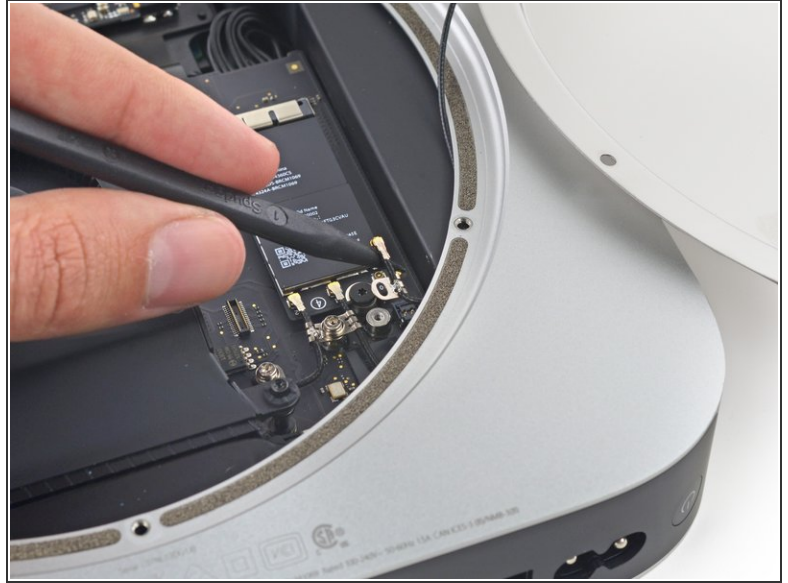
手順 6



- アンテナケーブルから1つの3.4mm T6ネジとワッシャーを取り外します。

i ネジを取り外すときにワッシャーをなくさないように気をつけてください。

手順 7



- ピンセットを使ってエアポートカード上にあるソケットからアンテナケーブルコネクタを上に取り出します。

手順 8



- 気をつけて電源系統とケースの間からアンテナケーブルを引き抜きます。

手順 9



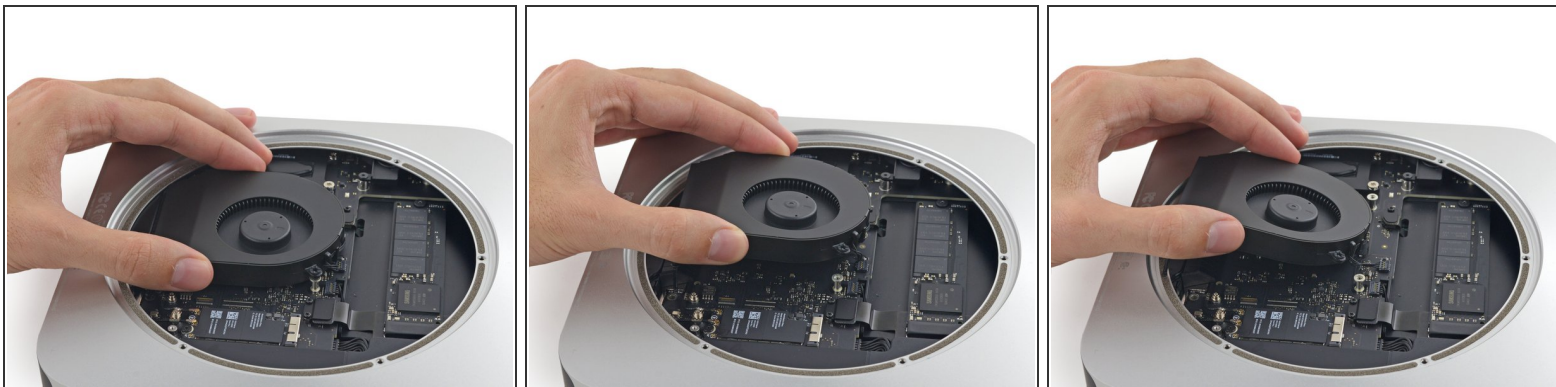
- Mac miniからアンテナプレートを外します。

手順 10 — ファンアセンブリ



- ファンの2つの12mmT6ネジを取り外します。
- 27mmT6キャプティブネジを緩めます。

手順 11

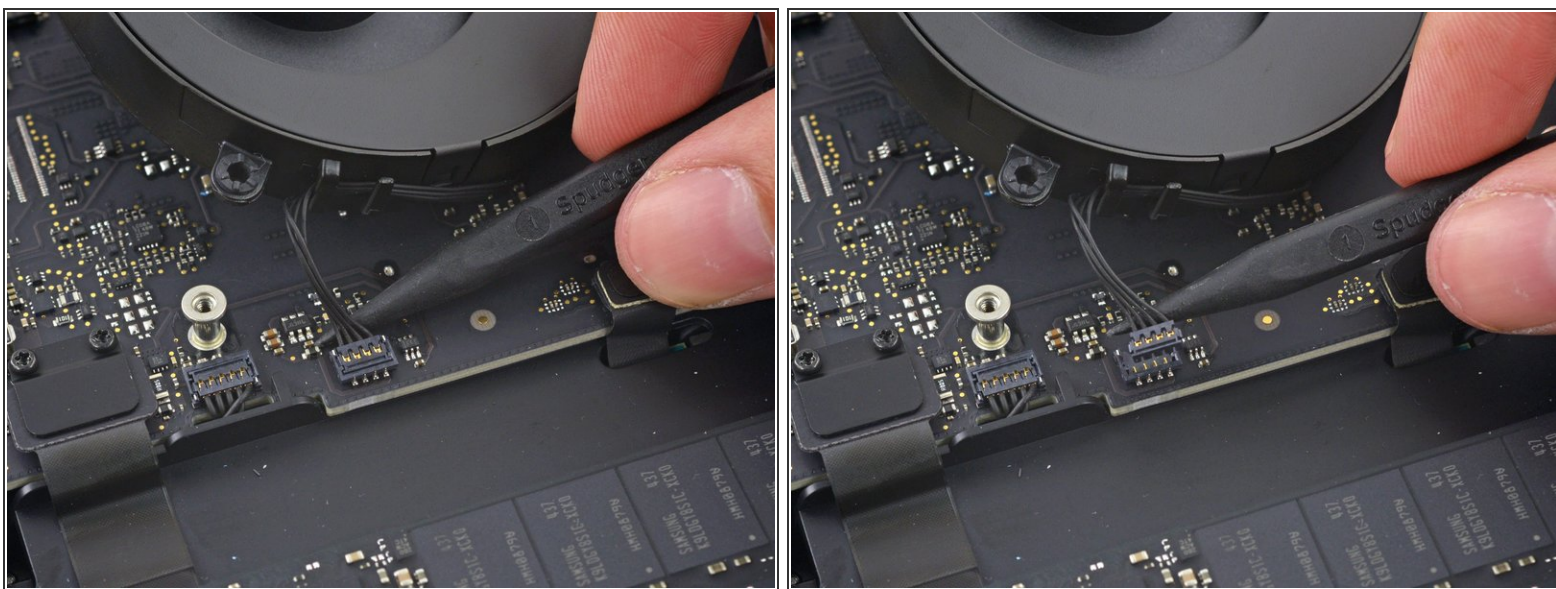


❗ ファンのコネクタはファンの縁の下に隠されています。これはファンを取り出さなければコネクタを外せません。

⚠️ ファンを完全に取り外すまでコネクタを外さないでください。

- ファンをロジックボードのネジ穴からまっすぐ引き上げてください。
- ファンのコネクタに触れられるようになるまでSSDからファンを引き抜きます。

手順 12



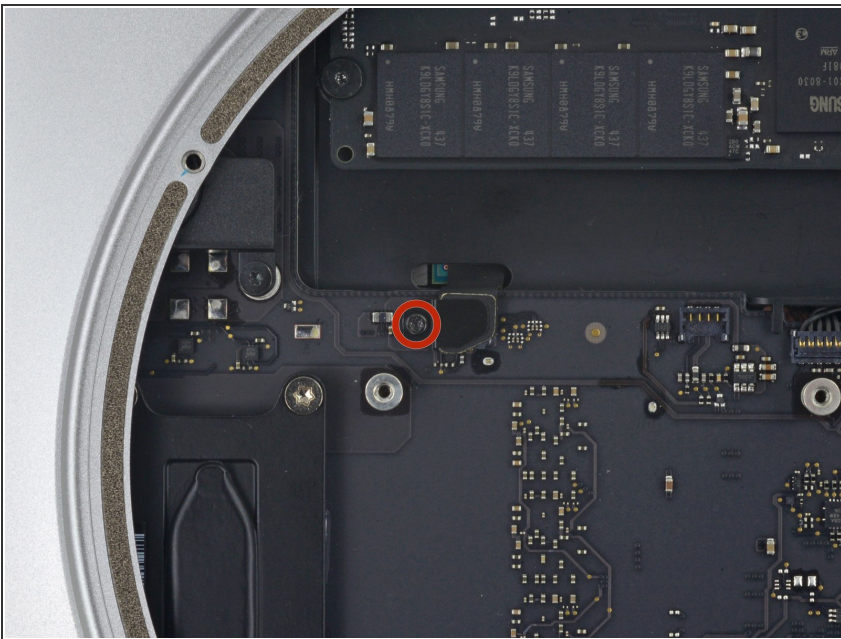
- スパジャラーの先端を使って、ロジックボードの上にあるソケットからファンコネクタを引き上げて抜きます。

手順 13



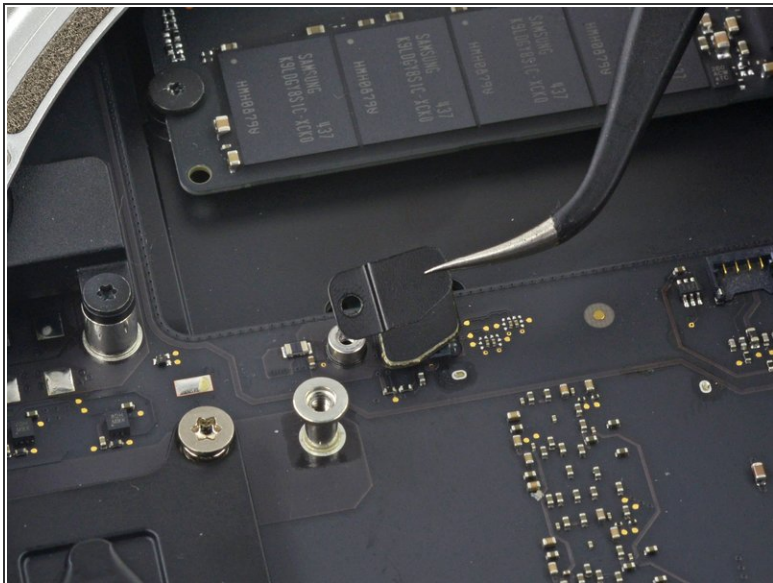
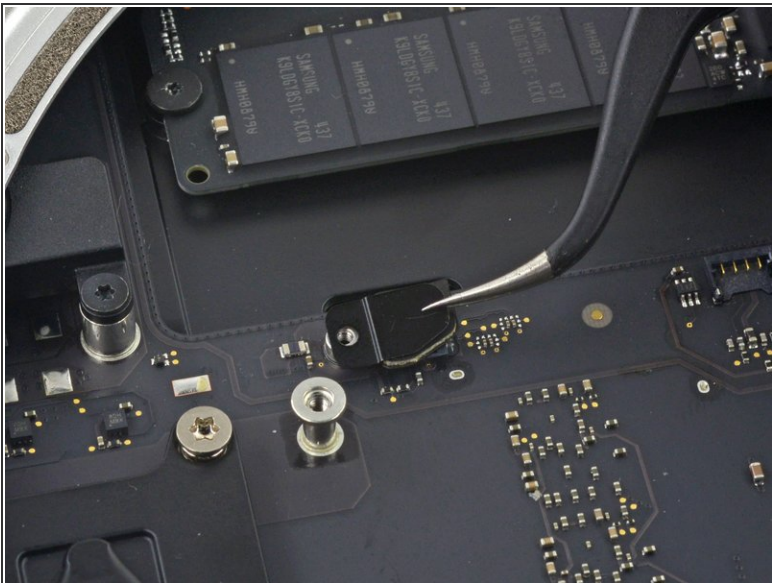
- Mac miniからファンを取り出します。

手順 14 — ロジックボードアセンブリ



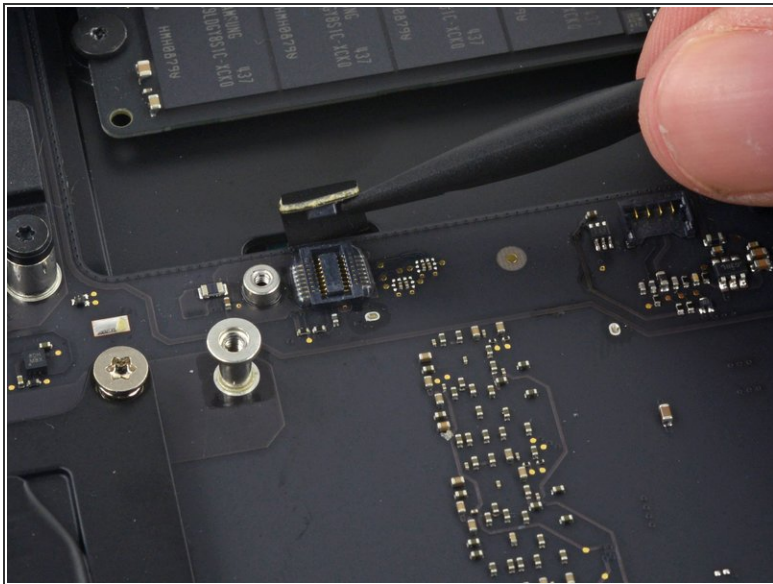
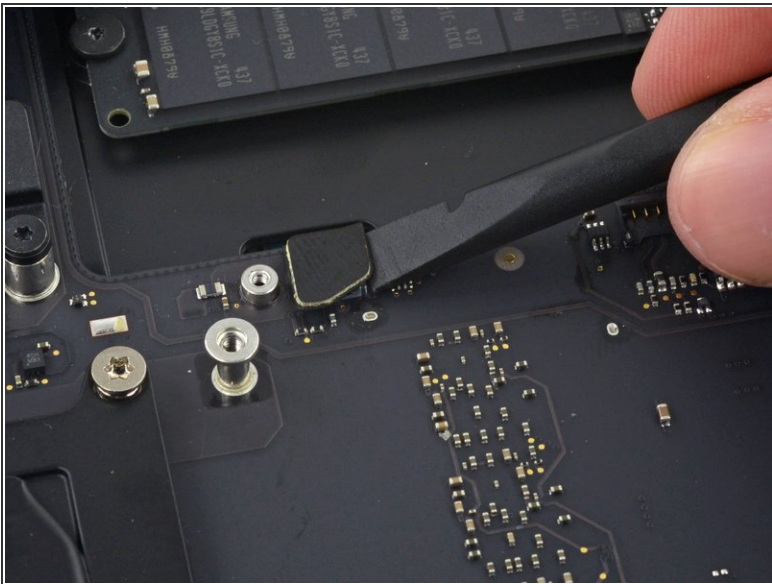
- SATAケーブルコネクタのブラケットを固定している2.6mm T6ネジを外してください。

手順 15



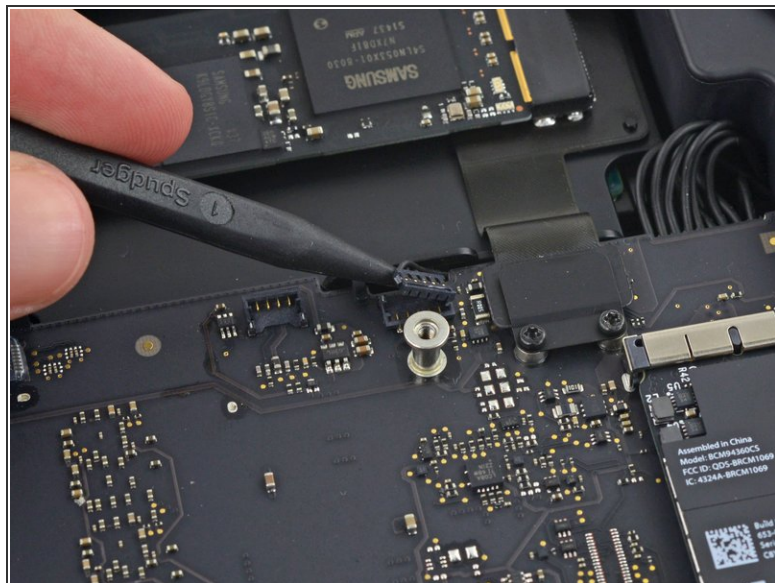
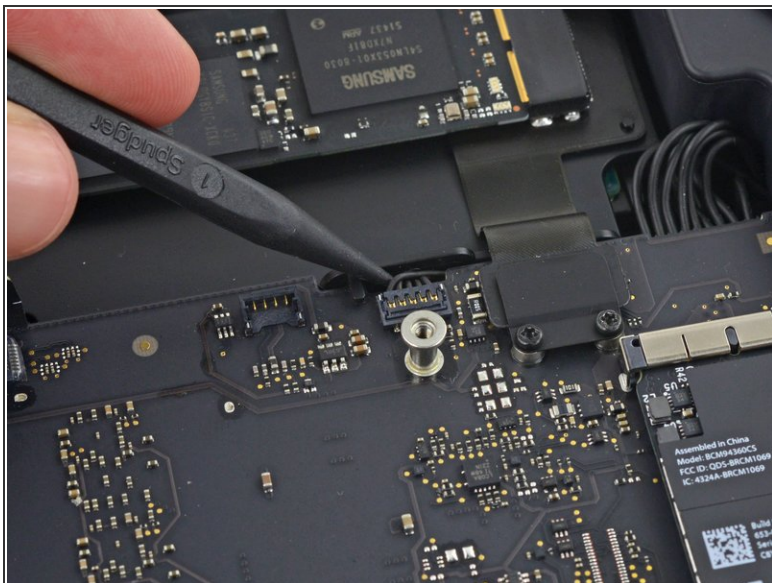
- SATAケーブルコネクタのブラケットを外してください。

手順 16



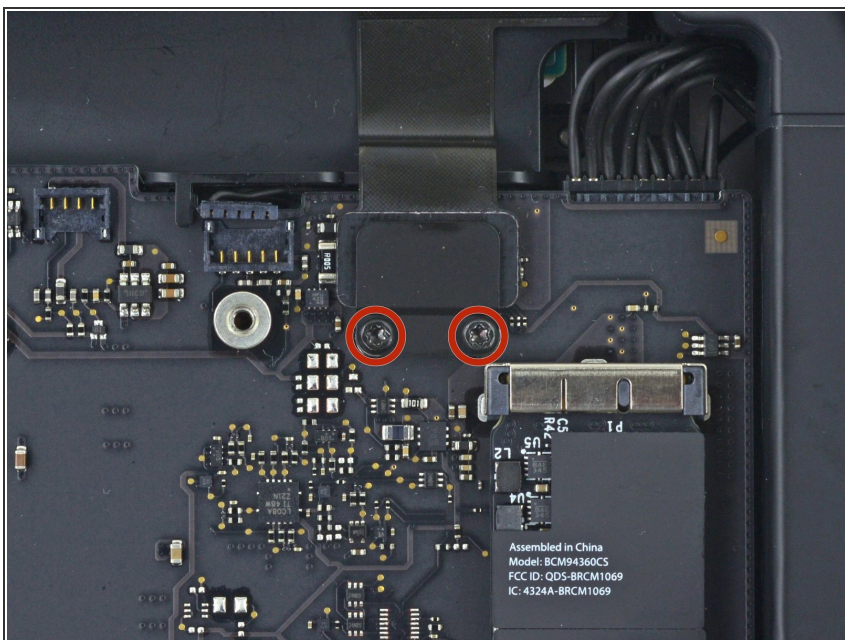
- ヘラ状のスパッジャーを用いてSATAケーブルコネクタをロジックボード上のソケットから外してください。

手順 17



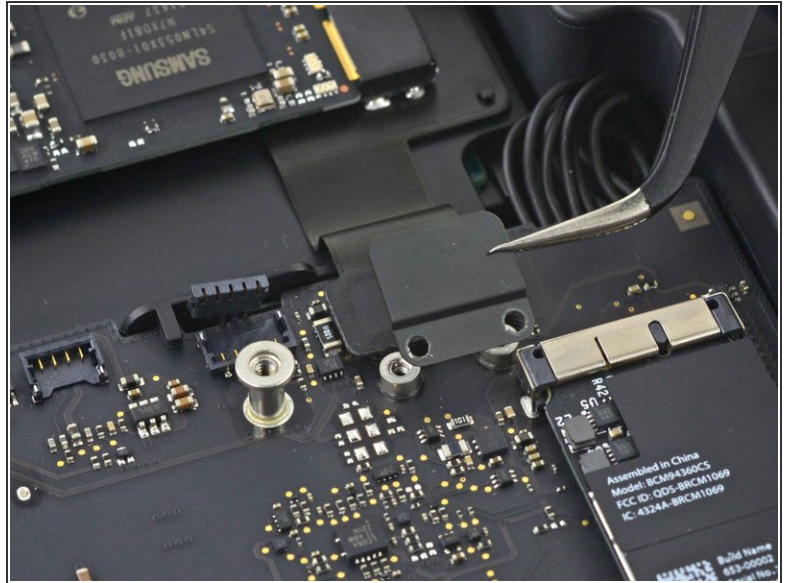
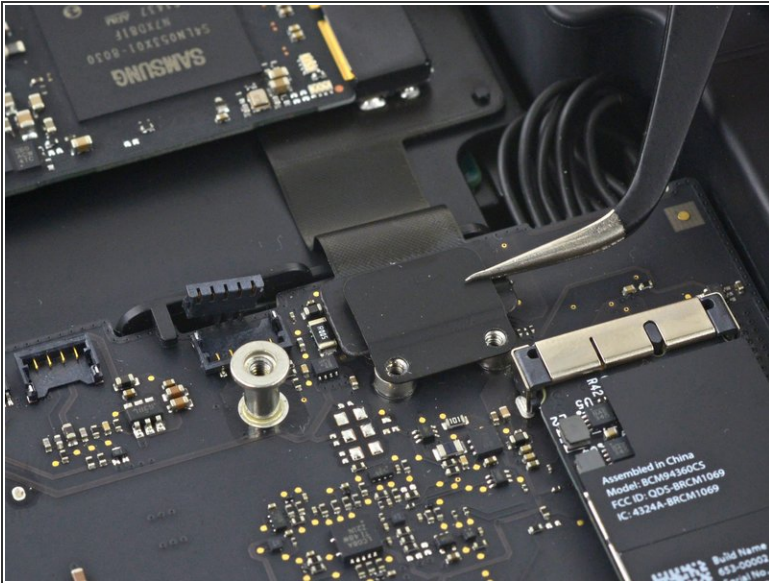
- 先端の尖ったスパッジャーを用いて赤外線センサーケーブルコネクタを外してください。このとき、その部分をソケットからまっすぐ引き抜いてください。

手順 18



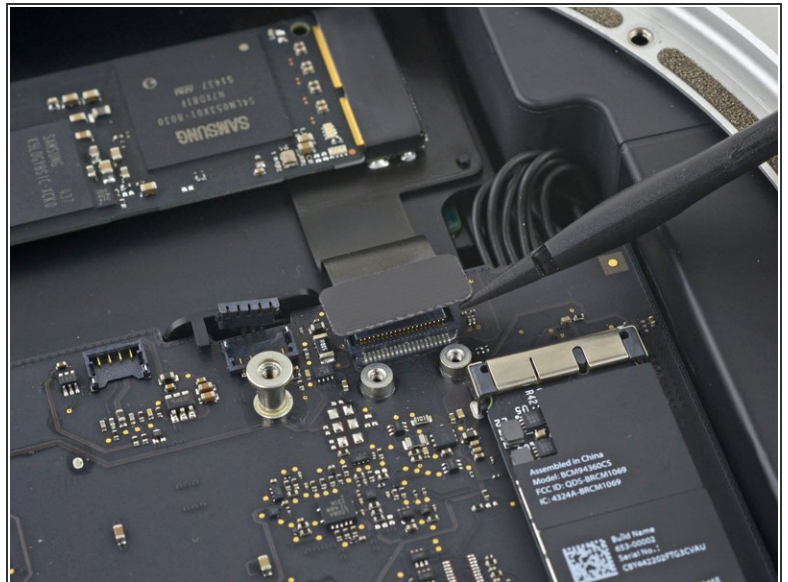
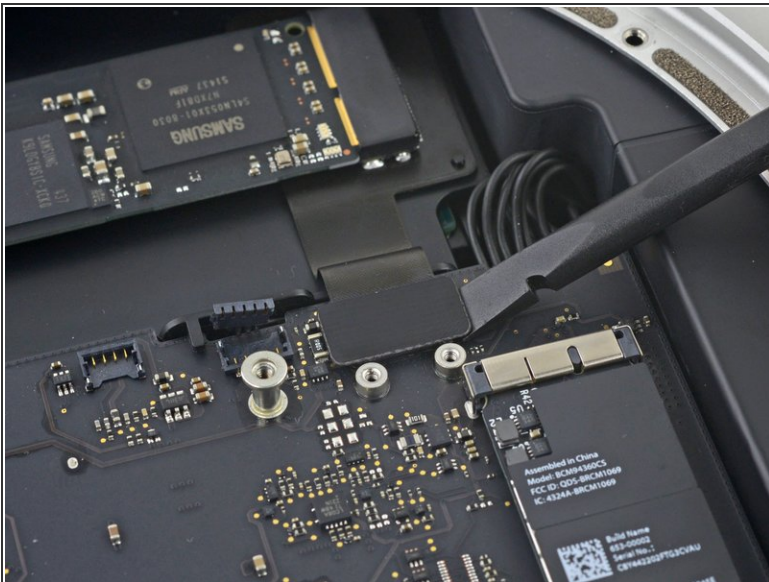
- これ以降の3つの手順は、Mac mini にPCIe SSDが装着されている場合のみ行ってください。もしハードドライブのみ装着している場合は次の3つの手順は必要ありません。
- PCIe SSDケーブルのブラケットを固定している2本のT6ネジを外します。

手順 19



- PCIe SSDケーブルブラケットを取り出してください。

手順 20



- PCIe SSDコネクタをソケットから持ち上げて外します。

手順 21



- ロジックボードを固定している1つの16mmT6ネジを外します。

手順 22



- ⚠ ロジックボードを外すには、Mac miniロジックボード専用の取外しツールには入っている円筒形の棒2本を赤く表示されたホール部分に挿入してください。赤く表示された部分以外のロジックボード上の穴に差し込んだ場合、破損する可能性があります。

- [Mac miniロジックボード専用取外しツール](#)を赤く表示された2つの穴に入れます。必ず棒がロジックボード

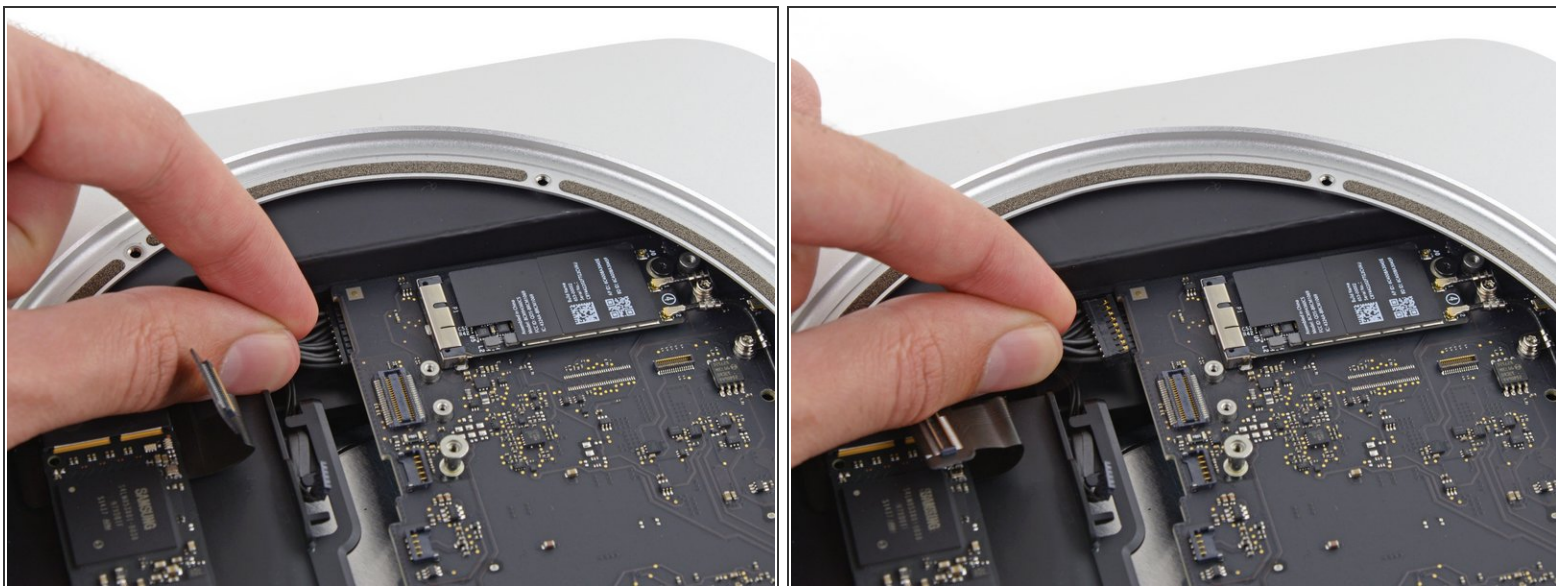
の下のケースに到達するまで入れてください。

手順 23



- 注意しながら I/Oボードに向けてツールを倒します。ロジックボードと I/Oボードはケースからゆっくりスライドすると外れるように組み立てられています。
- 取り外しツールがケース縁に当たったら止めます。
- ❗ Mac miniロジックボード専用取外しツールを出します。

手順 24



- DC-Inケーブルコネクタをロジックボード上のソケットからまっすぐ抜いてください。

手順 25



- 注意しながら、ロジックボードアセンブリをMac miniから取り外します。この時、ケーブルを巻き込まないように気をつけてください。

手順 26 — 電源



❗ AC入力ソケットは小さな金属クリップによって留められています。

- ピンセットか指でACソケットのクリップを引き出し、Mac miniから外してください。

🔧 クリップをもう一度つける時は、クリック音がしなかったとしても止まるまで押し込んでください。

手順 27



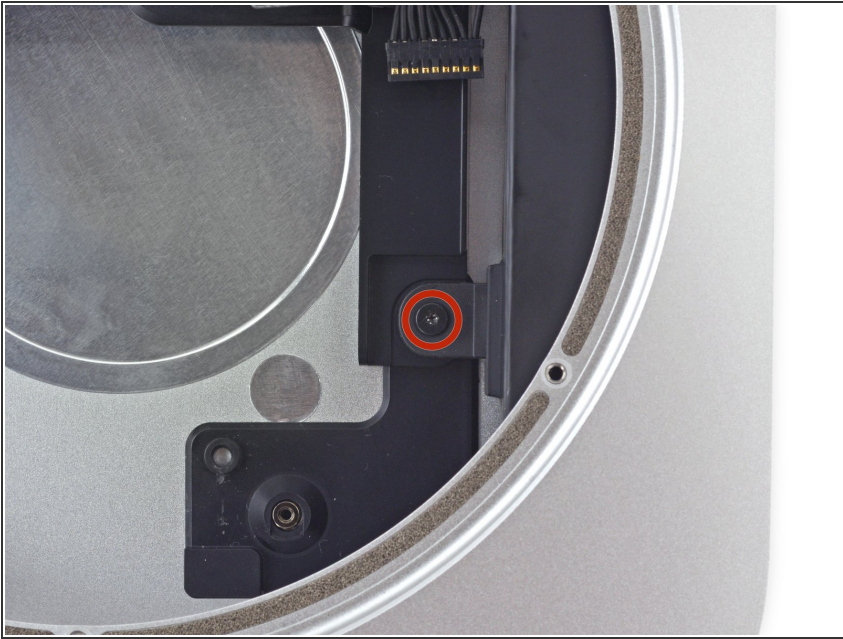
- ケースから電源を取り出すには、AC入力コントローラを掴み、掛け金を外すようにして外します。
- AC入力コントローラは90度逆時計回りに回します。

手順 28



- ① AC入力の掛け金はケースの上の溝に掛けるように留められています。
- ★ 電源を再組み立てする際は、留め金が溝に掛かっており、電源がケースにきちんと奥まで差し込まれているか確認することが大切です。

手順 29



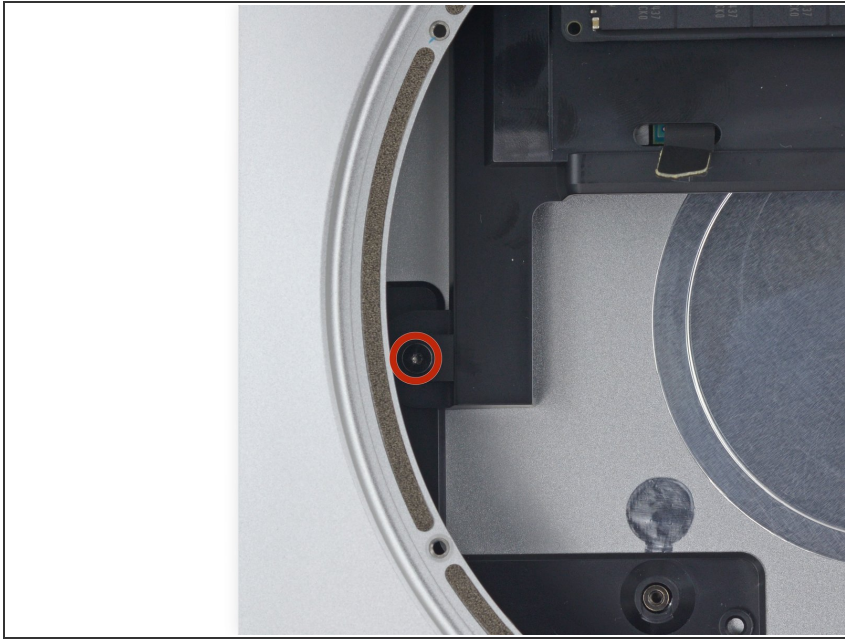
- 電源に固定されている8mmT6ネジを外します。

手順 30



- ケーブルを巻き込まないように注意しながらスライドして、電源をminiから取り出します。

手順 31 — ドライブトレイアセンブリ



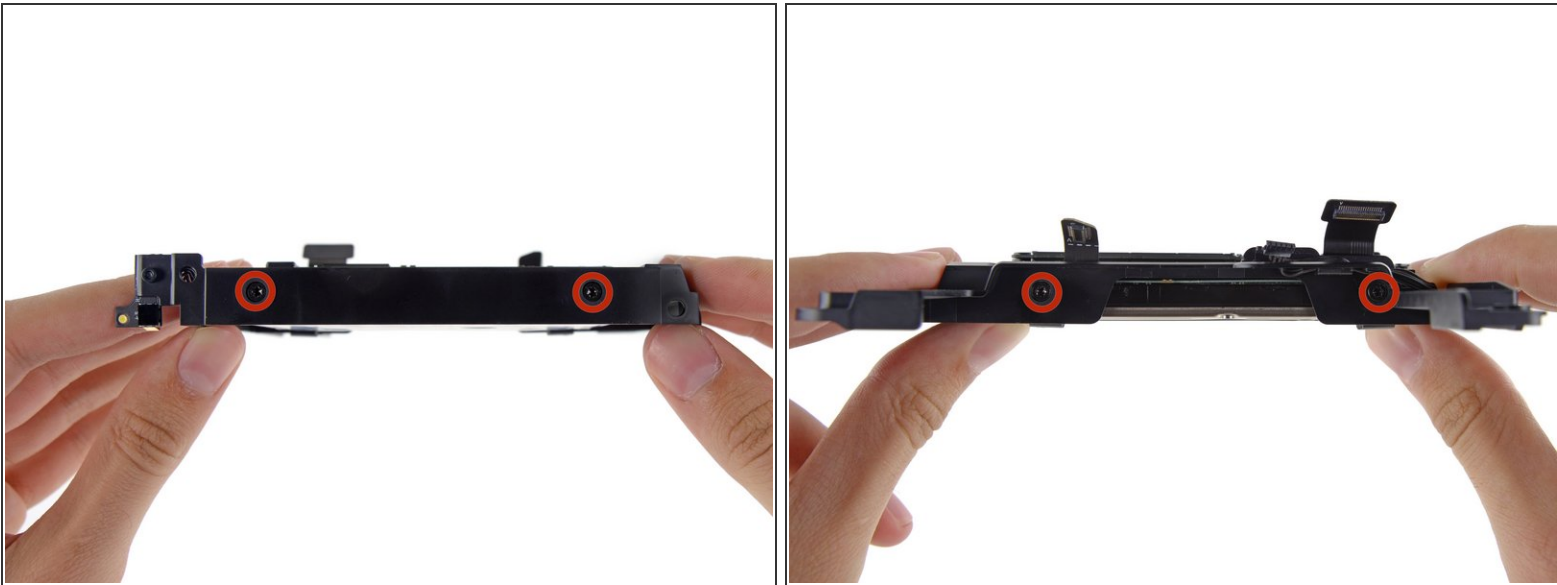
- ドライブトレイに固定されている8mmT6ネジを1本取り外します。

手順 32



- ドライブトレイをMac miniから持ち上げて取り出します。

手順 33 — ハードドライブアセンブリ



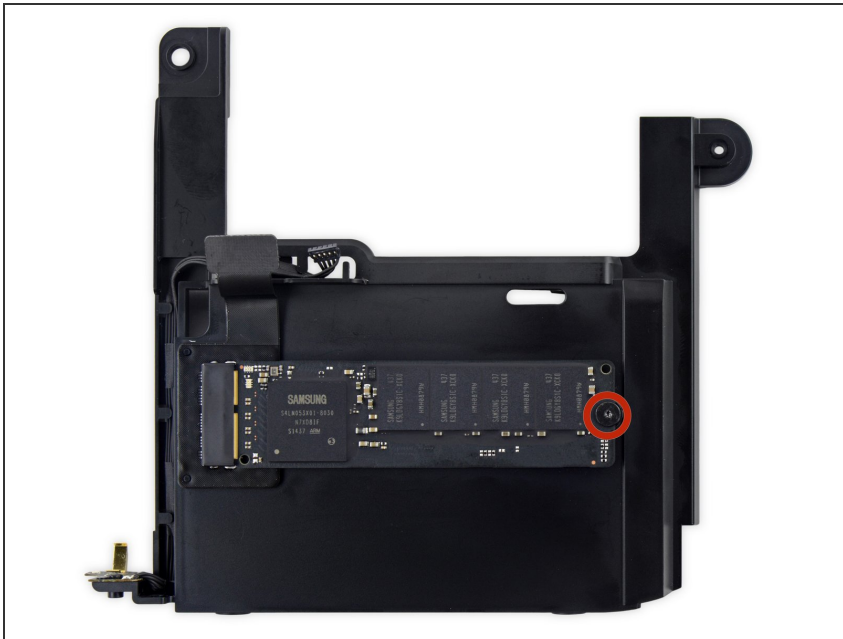
- ハードドライブをドライブトレイに固定している6.5mmT8ネジを計4本(両側に2本ずつ)外します。

手順 34



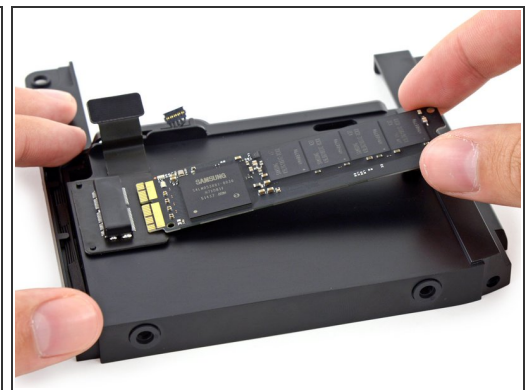
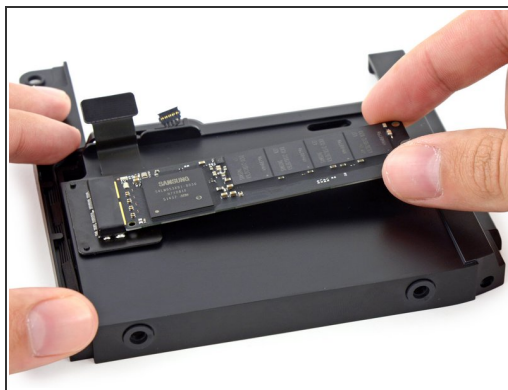
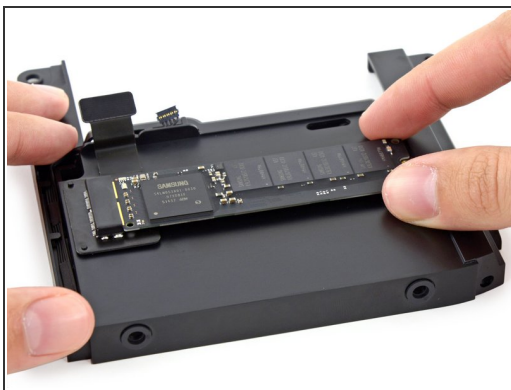
- ハードドライブをドライブトレイから持ち上げて外します。
- ★ 再組み立ての際にはハードドライブケーブルをドライブトレイの穴に通すことに気をつけてください。

手順 35 — ドライブトレイ



- SSDを固定している5 mm T5トルクスネジを外します。

手順 36



- ソケットからSSDの先端をまっすぐ引き上げます。

手順 37



- SSDケーブルの下にスパジヤの平面側先端を差込み、ドライブトレイにケーブルを固定している接着剤から解放します。

手順 38



- ドライブトレイからPCIe SSDケーブルを取り出します。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。